

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 5 月 13 日(2022.5.13)

【公開番号】特開 2020-182565(P2020-182565A)

【公開日】令和 2 年 11 月 12 日(2020.11.12)

【年通号数】公開・登録公報 2020-046

【出願番号】特願 2019-87086(P2019-87086)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 30 日(2022.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が通過可能に構成され、遊技球を一方側から他方側へ案内可能な球通路部であって、当該球通路部を通過する遊技球が進入可能に開口された開口部を有する球通路部と、前記開口部から進入した遊技球を検出可能な検出部と、該検出部により遊技球が検出された場合に所定の遊技価値を遊技者に付与する遊技価値付与手段と、

前記球通路部の通路構成部材として機能する可動部材であって、所定の駆動手段により駆動されることで、前記開口部への遊技球の進入を規制する進入規制状態と、当該開口部への遊技球の進入を許容する進入許容状態とを切替可能な可動部材と、

30

前記球通路部に対する当該球通路部の前記他方側に設けられて、前記可動部材が前記進入規制状態である場合に前記球通路部を前記一方側から前記他方側に通過した遊技球が進入可能であるとともに、進入した遊技球を一時的に滞留可能な滞留部であって、前記可動部材が前記進入規制状態から前記進入許容状態に切り替わった場合に、滞留されていた遊技球が前記開口部に進入可能な滞留部と、を備えていることを特徴とする遊技機。

40

50